

10/20
5/20

“憲法を取り戻そう”

自由法曹団の総会閉会

宮城県蔵王町で開催中の自由法曹団総会は2日目の19日、安倍内閣の暴走政治から憲法を取り戻すたたかいを呼びかけ、閉会しました。

全体討論や分散会では、戦争法反対、東京電力福島第一原発事故

の被災者救済や原発再稼働、環太平洋連携協定(TPP)、労働者派



壇上で紹介される自由法曹団の新旧役員ら
19日、宮城県蔵王町

遭法改悪とのたたかいなど、各分野での取り組みを交流しました。

全体討論で愛知県の中谷雄二弁護士は、個人が呼びかける方式で戦争法反対に取り組んだことを報告。参加者が組織の垣根をこえて末広がりに増え、「強行成立後も、参院選まで毎週土曜日に街頭宣伝することを決めた。運動を大きく続けていく」と語りました。
宮城県の菊地修弁護

士は「東日本大震災から4年半。被災者の生活は年を追うごとに悪化している」とのべ、政府の被災地支援の打ち切り方針を批判しました。

討論のまとめで、今村幸次郎幹事長は「政治のあり方を根底から変えるたたかいに各地で力を合わせて取り組もう」と訴えました。

総会は、決議案を採択し、事務局長に西田稯弁護士ら新役員を選出して閉会しました。
総会で選出した3役(敬称略)。団長 荒井新二(再) ▽ 幹事長 今村幸次郎(再) ▽ 事務局長 西田稯(みのる)(新)